



子どもたちが育てた 野菜や米のレシピ集 「保育園産の米」 (パレード刊) を出版

田中 啓昭さん
(寝屋一丁目)

「ねやがわ寝屋の森子ども園」(寝屋一丁目)と「もくれん保育園」(錦町)のスタッフたちが考案した料理54種を紹介する本です。「さつま芋とれん根の鶏そぼろあんかけ」「じゃこピーマンのセスライスポテト」……。一見、子どもが喜びそうな献立ではありません。でも、給食に出ると園児たちはきれいに平らげるのだそうです。

そもそもは4年余り前の給食メニューの打ち合わせ。園で作った野菜をもっと使い、できれば家庭でも食べてもらえないか、と話題になりました。田中啓昭さん(48歳)は、両園を運営する社会福祉法人の理事長として出席。そのとき、



給食の時間、園児を見守る田中さん

ふと発した一言、「保育園のオリジナル料理を考えるってどう？家でも作れるような」が、全ての始まりでした。

両園では、子どもたちの「生きる力」を育もうと、地元の農家の協力で米や野菜を作り、それを食べる食育に力を入れています。保育士らスタッフが乗り気になり、給食調理会社、出版社も巻き込んだプロジェクトになりました。

まず園の作物を使うこと、子どもにも大人にもおいしくて、忙しい保護者も作りやすく、調理の際に子どもがちょっとでも参加できる献立、といったハードルを設定。園の仕事の合間に200種の料理を考え、試食を重ねて54種に絞り込むまでに2年かかりました。作り方を分かりやすく紹介する文章を書き、そこに込めた思いや経緯をまとめる編集に更に2年かけ、ようやく平成29年8月下旬、出版にこぎ着けました。

田中さんは「トマトやピーマンが嫌いだった子どもたちが、自分たちの育てた野菜ならもりもり食べるんです。子どもたちのそんな成長を見て、私たちは毎日、感動しています。この本が、子どもを産み育てる感動を社会にもっと知ってもらうきっかけになればうれしい」と期待しています。



アルカスピアノコンクール
ウィナーズコンサート
アルカスピアノコンクールのグラ
ンプリ及び各部門で第1位を獲得し
た入賞者たちによるコンサートを開
きます。

▽日時 3月18日(日) 午後1時30

アルカスピアノコンクール ウィナーズコンサート



中塚昌昭さん

申込・園 2月4日(日) から直接、
市立中央公民館(☎83380189)

分開演(開場は午後1時)

▽場所 アルカスホール(自由席)

▽入場料 1000円

※①チケット(参加協力を金を含むブ
ログラム引換券)は、2月1日(木)
から文化スポーツ室(空きがある
ときは、当日会場)で販売します②詳
しくは市ホームページ「文化スポー
ツ室」を見てください。

園 文化スポーツ室

生涯学習

まちのせんせい体験講座

△ベビーマッサージ

3月5日(土)19日の毎週月曜日午前
10時30分～11時30分(計3回)、市
立エスポアル新館2階和室1、生
後1か月健診後1歳の子とも15人
(申込順)、参加費各回500円(オ
イル代)、バスタオルが必要。
申込・園 電話で社会教育課(☎8
13・0076)

成人教育講座

△折り紙講習会

2月14日(水)午後1時30分～3
時30分、市立東北コミュニティセン
ター多目的室、桃の節句のひな飾り
をモチーフに作ります、市内在住・
在職・在学の20歳以上の人20人(申

込順)、参加費300円。

申込 2月1日(木) から参加費を
持つて直接、市立東北コミュニティ
センター(☎8332・3791)

△「料理教室」

△シェフ直伝のオムライス作り

3月5日(月) 午前10時～午後1
時、市立東北コミュニティセンタ
ー料理室、市内在住・在職・在学の20
歳以上の20人(申込順)、参加費
800円、エプロン・三角巾・タオ
ル・布巾が必要。

申込 2月14日(水) から参加費を
持つて直接、市立東北コミュニティ
センター(☎833・0120)
△誰でもできるカラーリング講習会